

Mobile Robotics ロボットソフト組込み

目指すは未来のロボットエンジニア

移動式ロボットの構造を設計し、その動きをソフトウェアで指示する技術。アイデア次第でこの世にない新しいロボットを作ることができ、その技術とアイデアは社会貢献につながると期待されています。ロボットは、工場の中で安全かつ効率的に物を運んだり、災害現場や宇宙などで人に負担の大きい仕事を担っています。話をしたり楽器を演奏したりと、生活を豊かにしてくれるロボットも登場するなど、人と共存するロボットが増え、エンジニアの活躍の場も広がっています。



努力と技術が詰まったロボット

前回大会金メダリストからメッセージ!

所属：岐阜県立岐阜工業高等学校

白川 翔規さん

大会に出ることはとても貴重な経験になると思うのでぜひ参加して、より技術を磨くということをしてほしいなと思っています!



大会は、周りと自分の技術を比較して自分が今どのようなことができるのかを考えることができるいい機会だと思います!

山田 瑠生さん

必要なのは機械、電子、情報の複合的な技術力!

競技では、移動式ロボットを設計・製作・メンテナンスができるスキル、ロボットプログラミング力を競います。大会当日までに、事前公開された資料を参照しながらロボットを製作します。また、製作したロボットの特性を理解し、搭載されているセンサからの信号を活用しながら、ロボットプログラムを作成します。大会当日、2名の選手が協力して、競技課題の目的を達成するロボットを実現します。

池田知純主査
職業能力開発総合大学校